

東京都立石神井高等学校 平成31年度 教科（数学）科目（数学A）年間授業計画

教科：数学 科目：数学A 単位数：2単位

対象学年組：第1学年 A組～G組

教科担当者：(A組：中村)(B組：柿原)(C組：柿原)(D組：上内)(E組：中村)(F組：細山)(G組：上内)

使用教科書：（高等学校 改訂版 数学A）

使用教材：（サクシード数学I+A）

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	集合の表し方	集合に関する言葉、記号を導入し、概念の明確化、抽象化、一般化をはかる。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	2
	集合の要素	要素の個数を和集合、補集合の関係から求めることができる	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	2
	場合の数	すべての場合を数え上げから導ける。和の法則、積の法則の特性を理解している。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	2

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	順列	順列の総数より、順列の仕組みを理解し、順列の考え方を利用できる。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	2
	円順列、重複順列	円順列、重複順列の仕組みを理解し、それぞれの総数を求めることができる。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	2

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	組合せ	組合せの総数より、組合せの仕組みを理解し、順列と組合せの違いや考え方を利用できる。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	4
	確率	中学で既習済みの確率から、順列、組合せの計算を用いて、いろいろな事象の確率を理解する。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	4
6 月				

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	確率	2学期に向けての場合の数、確率の内容の総復習。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	2

8 月	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	確率	独立な試行、反復試行の試行の違いを理解する。 条件付き確率を理解し、求めることができる。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	4
	平面図形	三角形の辺の比、外心・内心・重心の性質を理解する。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	3

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	平面図形	三角形の辺の比、外心・内心・重心の性質をさらに理解し、チェバ・メネラウスの定理を理解し、辺の比を求めることができる。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	4
	円の性質	円の性質、円と直線による図形の性質を証明を通じて理解する。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	3

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	方べきの定理	方べきの定理、2つの円の性質について理解し、辺の長さを求められるようにする。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	4
	空間図形	空間上の直線と平面の関係を理解する。多面体の性質を理解し、多面体の体積を求められる。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	4

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	空間図形と平面図形	円の性質から、空間図形までの内容を復習し、定期考査対策に繋げる。	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	2
	復習	定期考査の反省と実力テストの事後指導	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	2

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	整数の性質	約数と倍数の性質の理解	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	6

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	ユークリッドの互除法と1次不定方程式	ユークリッドの互除法における最大公約数の求め方や1次不定方程式の理解	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	5

	指導内容	科目 数学A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	復習	学年末考査解き直し、実力テスト事後指導	定期考査の評価 各単元の確認テスト・課題プリント・副教材への取り組み状況などを総合的に評価する。	3